

輪番停電時の対応について（API/QTRAP シリーズ）

API/QTRAPシリーズのターボポンプは、頻繁にシャットダウンやスタートアップを繰り返しますと真空ポンプ等に負荷がかかる為、寿命を縮める可能性があります。

また、装置起動時間が短い場合、真空が安定せず、通常の測定に影響が出る可能性があります。

このため、使用予定が無い場合は、以下の方法でシャットダウンを実施することをお勧めします。

API/QTRAPシリーズの手順

1. メンテナンスマニュアル5-6ページに従い、MS本体→ロータリーポンプ→窒素発生装置を含む周辺機器の順にすべての電源を落とします。（パソコンも含めて）

※ ホームページ【停電時の機器立ちあげとシャットダウン方法について】からもマニュアルがダウンロード可能です

2. 電力が回復しましたら、シャットダウンした順番と逆に電源を入れます

（窒素発生装置を含む周辺機器→ロータリーポンプ→MS本体）

※ この際、オリフィス孔をセプタム等で塞いでいただけますとスタートアップ時の真空引きが早くなります。

3. PPGなどの標準品を用いて、機器性能のチェックを実施します。

※ できる限り、輪番停電のたびにシャットダウン・スタートアップを繰り返すことは避けてください。